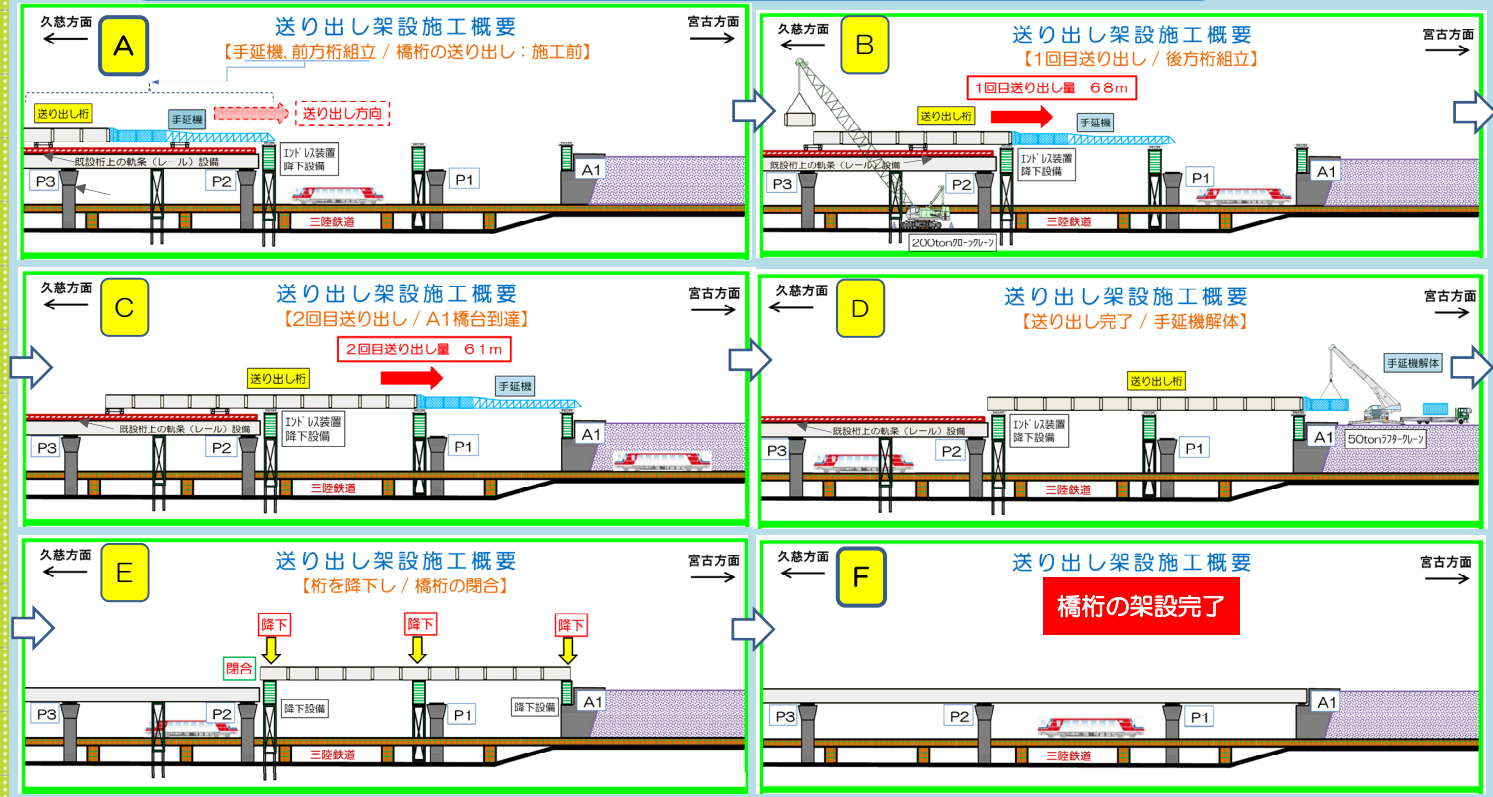


三陸鉄道を跨ぐ部分等の橋梁架設工事は、以下の手順 A⇒Fで行います



工事担当者の紹介です

㈱東京鉄骨橋梁 正垣 憲也 (所長・監理技術者)	㈱東京鉄骨橋梁 松岡 修 (現場代理人)	㈱東京鉄骨橋梁 大友 正司 (安全担当)	福岡から来て1年半になります。自然が一杯の当地岩泉を1日でも早く復興出来る様に頑張っています。	協力会社 植田建設工業(株) 鬼村 祐樹	協力会社 四国塗装(株) 山田 修一	高松より参りました。岩泉の綺麗な自然に合う塗装外観となるよう日々作業に取り組みんでいます。安全第一で行います。
--------------------------------	----------------------------	----------------------------	---	----------------------------	--------------------------	---

田老岩泉道路 工事箇所一覧 (注：構造物名称等は「仮称」です)

工事名	受注者(電話番号)	主な工事内容
① 国道45号 摂待道路工事	大成・銭高・東コン特定建設工事 共同企業体 (0193-77-5127)	摂待第1トナリ、摂待第2トナリ、摂待大橋、下摂待橋、直轄公共生コン
② 国道45号 新小本大橋上部工工事	㈱東京鉄骨橋梁 (0194-32-3480)	新小本大橋(上部工)、新小成橋(上部工)、床版工
③ 国道45号 岩泉地区道路工事	東亜建設工業(株) (0194-32-3080)	地盤改良、盛土、小本高架橋(下部工)
④ 小成地区道路改良工事	㈱新庄・鈴木・柴田組 (0194-32-3656)	切土、盛土、法面工、補強土壁工
⑤ 小本地区道路改良工事	㈱吉田組 (0194-32-3501)	岩泉龍泉洞IC(切盛土工、法面工、函渠工、地盤改良工)
⑥ 小本高架橋上部工工事	川田工業(株)(現場事務所準備中)	小本高架橋(上部工)

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区 〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1 TEL 0193-71-2010 URL <http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html>

※PPP：Public Private Partnership 官民連携・公民協働の意

宮古市田老 岩泉町 田野畑村 普代村

(仮称) 新小本大橋の橋梁架設工事が順調に進んでいます。～ 三陸鉄道を跨ぐ部分等(長さ138m)の架設工事を8月末から開始～

三陸沿岸道路(田老岩泉道路)は、平成29年度開通を目標に建設工事を全面展開中です。この区間の橋梁の中で最長の新小本大橋(長さ約362m)では、約6割の橋桁の架設が完了済みです。現在、残り約4割の三陸鉄道を跨ぐ部分の架設工事を進めています。

①区間…小本川を跨ぐ部分等(P2橋脚～A2橋台)⇒架設済み。
 ②区間…三陸鉄道を跨ぐ部分等(A1橋台～P2橋脚、長さ約138m)は、特殊な工法(手延べ機送出し工法)で橋桁を架けていきます。⇒(左ページの「作業手順 A～F」を参照)

空から見た岩泉龍泉洞IC付近～新小本大橋間の工事状況です。



三陸鉄道を跨ぐ部分等(A1橋台～P2橋脚間)の架設準備作業状況です



“手延べ機送出し工法”は、列車通過の無い「夜間」に3回に分けて行います。⇒(1回目：8月末)(2回～3回目：9月下旬～10月初め)を予定。

「現場見学所を公開しています」…暑さを避けてご自由に工事をご覧下さい…



「備考」：この航空写真は、平成27年8月時点に撮影したもので、現在の工事進捗状況と異なります

三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成28年7月現在】

①、摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV

③、岩泉地区道路工事 施工:東亜建設工業(株)



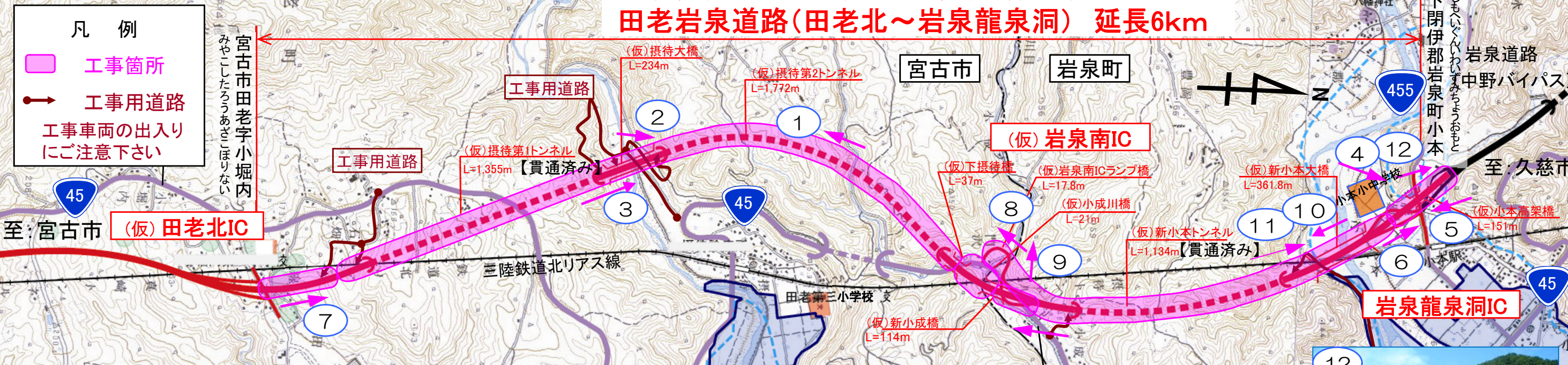
(仮称)摂待第2トンネルの掘削は7月17日現在、南側・北側合計で1,532m(86%)の進捗です。トンネル南側坑口部では(仮称)摂待大橋のA2橋台の土留め工を施工中です

(仮称)摂待大橋のP2橋脚(高さ42m)が完成し、上部工(橋桁を架ける)柱頭部の施工を進めています。

岩泉龍泉洞インターチェンジの宮古側からの流出路(ランプ)の盛土工・補強土壁工の施工を進めています。

国道455号を跨ぐ(仮称)小本高架橋に接する道路盛土部では、盛土の重さを軽減(土砂の約1/3)する「気泡混合軽量盛土」を、“上屋を架け・囲って”施工中です。外から見た状況と内部の施工状況を示します。

田老岩泉道路(田老北～岩泉龍泉洞) 延長6km



切土区間の仕上げ状況です。写真奥は(仮称)摂待第1トンネルの宮古側坑口です。

国道45号に接続する(仮称)岩泉南インターチェンジの盛土工・補強土壁工を施工中です。

(仮称)新小本大橋は、小本川を渡る橋桁が架かりました。引き続き、宮古側の三陸鉄道を跨ぐ部分について、橋桁を掛ける準備を進めています。

国道455号北側の久慈方面流入路(ランプ)の地盤改良・盛土工事の準備中です。

向新田地区付近

④、小成地区道路改良工事 施工:(株)新庄・鈴木・柴田組

②、新小本大橋上部工工事 施工:(株)東京鐵骨橋梁

⑤、小本地区道路改良工事 施工:(株)吉田組